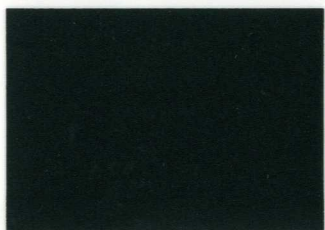


# ポラロイドピールアパートフィルム 失敗の原因と対策

## カメラ・ストロボ操作による失敗



●真っ黒な写真  
原因：露光されていないため。  
対策：①カメラのシャッターを正しく動作させる。  
②ダークスライドを引き抜く。  
③ストロボは確実に発光させ、同調させる。



●真っ白な写真  
原因：光が入ったため。  
対策：①フィルムバックをホルダーに装填する前に遮光紙を引き抜かない。  
②使用途中のフィルムバックをホルダーから出さない。  
③装填されたホルダーをカメラからは必ず前にダークスライドを差し込む。



●全体に暗い写真  
原因：光量不足（露出アンダー）  
対策：①カメラの絞りを開けて適性露出にする。  
②ストロボは確実に発光させ、同調させる。  
③光量切り換え式ストロボの場合、フィルム感度に合った方にする。



●全体に写りが浅く明るい写真  
原因：光量過多（露出オーバー）  
対策：①カメラの絞りを閉めて適性露出にする。  
②光量切り換え式ストロボの場合、フィルム感度に合った方にする。  
③ストロボ発光面をトレーシングペーパー等で覆いディフューズする。



使用フィルム：ポラカラープロ100 絞り：f 11 シャッタースピード：1/125Sec

## タブ操作による失敗



●画面が欠けた写真  
原因：①斜めにフィルムを引き出したため。  
②ローラーの隙間が開きすぎているため。  
対策：①真っ直ぐ平行にフィルムを引き出す。  
②ローラーを交換する。



●矩形のムラがでた写真  
原因：白タブが挟まってしまったため。  
対策：白タブを完全に引き抜く。



●細かい白色斑点がでた写真(左下)  
原因：黄タブの引き方が早すぎたため。  
対策：黄タブをもう少しゆっくり引く。



●横または縦にムラがでた写真  
原因：黄タブを引く途中で一度止めてしまったため。  
対策：途中で止めずに一定の早さで黄タブを引く。

## ローラーによる失敗



●等間隔の斑点がでた写真  
原因：漏れた現像剤により、ローラーが汚れているため。  
対策：ローラーを清掃する。



●画像が大きく欠けた写真  
原因：①ローラーに異物が挟まっているため。  
②ローラー磨耗  
対策：①ローラーを清掃し、異物を取り除く。  
②ローラー交換。

## 現像時の失敗



●色の浅いセピア色の写真  
原因：現像時間が短すぎたため。  
対策：室温に相当した規定の現像時間を守る。



●指の跡がでた写真  
原因：現像中に強く持ってしまったため。  
対策：プリント画像部分は触らないようにする。



●文字の跡がでた写真  
原因：現像中にプリントに文字を書いたため。  
対策：現像中はプリントに文字を書かない。

## フィルムの保管状態による失敗



●色の再現性が悪く、コントラストがない写真  
原因：フィルムが冷えすぎているため。  
対策：フィルムを室温に戻してから使う。



●赤茶がかかって色の浅い写真  
原因：フィルムの暖め過ぎ。  
対策：フィルムを室温に戻してから使う。

フリーダイヤルサービス(全国無料)  
フィルム、写真システム、撮影技術などのお問い合わせは  
**0120-248716**  
受付時間 月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:00

**Polaroid**  
日本ポラロイド株式会社

〒105 東京都港区虎ノ門3-2-2 第30森ビル  
東京03-3438-8830・大阪06-252-1761・名古屋052-261-4526  
福岡092-431-5941・札幌011-271-7306・仙台022-223-5258  
広島082-211-0511